

今月の特集は「介護保険からみた医療-介護連携の工夫：事例報告」である。医療-介護連携が必要であることは、誰もが知っている。しかしながら、リハ分野において、それがいまだに解決していない。要因としてはいくつかあるだろう。その一つとして、医療保険と介護保険の書類関係が異なることも多く、その整合性の問題も浮き彫りになった。平成30年度の診療報酬改定では、リハ総合実施計画書の様式について追加があり、これは日本作業療法士協会も作成に関与した。また、生活行為向上マネジメントのアセスメントシートも評価として認められ、着々と報告書等の書類関係は改善傾向にある。一方、「介護保険制度下におけるOTの絶対的不足」の問題があるだろう。急性期・回復期では、OT数は非常に多い。特に回復期リハ病棟では、創設された2000年（平成12年）以降に当該病棟の制度上での誘導もあって療法士は急増した。今となっては、非常にアンバ

編集後記

ランスと感ずるのは私だけであろうか。

今回、そのOT数の少ない介護保険からみた医療-介護連携の工夫である。事例報告もされており、実にリアルだ。現場での試行錯誤が読み取れる。通所リハ事業所や訪問リハ事業所、訪問看護ステーション、さらには通所介護等での事例である。特に通所介護では、前回の改定で改正された生活機能向上連携加算の理解から実践まで報告されている。わずか4%しか算定されていない現状であるが、澤潟らは通所介護職員との連携を成功させている。現段階での工夫、現場でのやりくりが非常によく理解でき、読者のそれぞれの事業所等で活かされるであろう。

近い将来、介護保険分野におけるOT数の増大、そしてOTの活躍と「国民の元気が増えること」を切に願っている。

(山本伸一)

編集顧問

上田 敏 鈴木 明子 寺山久美子

編集委員

江藤 文夫 香山 明美 澤 俊二 竹内さをり
長野 敏宏 中村 春基 西出 康晴 山本 伸一

編集同人

朝田 隆	蟻塚 亮二	石川 隆志	伊藤 利之
伊藤 真美	岩井 和子	岩井 邦寿	宇田 薫
沖田 啓子	片岡 靖子	鴨下 賢一	辛島千恵子
荻山 和生	川本愛一郎	来島 修志	岸本 光夫
窪田 静	相良 二郎	柴田八衣子	島崎 寛将
高島 千敬	鶴見 隆彦	中川 昭夫	仲木 右京
芳賀 信彦	浜村 明德	林 克樹	東 祐二
備酒 伸彦	深浦 順一	二神 雅一	松本 琢磨
松元 義彦	宮田 昌司	村井 千賀	村上 重紀
柳 尚夫	山口 昇	山根 寛	吉川ひろみ
米崎 二朗	渡辺 誠		

(五十音順)

作業療法ジャーナル VOL.53 NO.10 (Sep.)

2019年9月15日発行（毎月1回15日発行）

定価（本体1,800円＋税）

年ごめ予約購読料 25,400円＋税（送料弊社負担、増刊号含む）

発行 株式会社 三輪書店

代表者 青山 智

〒113-0033 東京都文京区本郷 6-17-9 本郷網ビル

代表 ☎ 03-3816-7796 FAX 03-3816-7756

URL <http://www.miwapubl.com/>

郵便振替 00180-0-255208

（担当：高野、森山）

Email otj@miwapubl.com

印刷所 三報社印刷(株) ☎ 03-3637-0005

広告申込所 (株)文京メディカル ☎ 03-3817-8036

本誌の内容の無断複写・複製・転載は、著作権・出版権の侵害となることがありますのでご注意ください。

Published by MIWA-SHOTEN Ltd.

6-17-9 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo, © 2019, Printed in Japan

JCOPY 〈出版者著作権管理機構 委託出版物〉

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。